

第4学年「地域・環境」で育成を目指す資質・能力：**身边な事象を多面的・多角的に捉え、地域への貢献やよりよい環境の創造のために必要なことを考え、行動する力**

4月 5月 6月 7月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

地域への貢献やよりよい環境の創造
「学びに向かう力、人間性等」

必要なことを考える
「思考力、判断力、表現力等」

身边な事象を多面的・多角的に捉える
「知識及び技能」

消防署見学や調べたことを通して、自然災害や関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動や働きを考え、表現している。

空気水の性質について追究する中で既習の内容や生活体験を基に、実験方法を考え、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。

必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつことができている。

社 消防署の仕事と人々の協力

理 空気と水

国 こんなこと、あんなことありますか

消防署や地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な備えをしていることを理解している。

空気、水の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。

理 暖かくなつて

観察や生活体験を基に考え、動物の活動や植物の成長は季節によって違いがあることを理解している。

オリンピック・パラリンピックについて調べ、障害スポーツの共通点や相違点を理解している。

総 誰もが住みやすい社会をつくろう

道 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度

日本の伝統や文化を大切にするためでさることを考え、実践しようとしている。

道 自然愛護

自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて、考えを表現している。

社 ごみの始末と再利用・ごみはどこへ行くの

処理の仕組みや再利用、都内外の人々の協力などに着目して、廃棄物の処理のための事業の様子や果たす役割を考え、表現している。

国 お願いやお礼の手紙を書こう

間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして文や文章を整えている。

理 自然の中の水

既習の学習内容や生活体験を基に、水の状態変化と気温や水の行方との関係について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。

理 涼しくなると

誰もが住みやすい社会にするために地域が行っていることについて考え、表現している。

理 水の3つのすがた

水の性質について探究する中で、既習の内容生活体験を基に、水及び気温の変化をさせたときの体積や状態の変化について、根拠のある予想や仮説を発想して表現している。

総 誰もが住みやすい社会をつくろう

社 島の自然を生かした人々の暮らし

特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。

道 自然愛護

自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて、自分との関わりで考えている。

総 誰もが住みやすい社会をつくろう

国 レポーターになろう

言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考え方を伝え合おうとしている。

体 育ちゆく体とわたし

例 This is favorite place

外国语を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手を配慮しながら、主体的に外国语を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

理 もののあたたまり方

金属や水及び空気の性質について追究する中で、主体的に問題解決しようとしている。

理 寒さの中で

身近な動物や植物の季節ごとの動物の動きや植物の成長の変化について、根拠のある予想や仮説を発想し、表現している。